

## 受章・表彰

### ◆旭日双光章

故 山崎重雄さん(久賀)  
(元久賀町長)



### ◆中国管区警察局長防犯功 労者表彰

丁田廣毅さん(志佐)

防犯指導員として長きにわたり地域における防犯意識の高揚に努めた功績が認められ、10月16日に開催された「安全フェスタ in 大島」の席上で、倉下大島警察署長から伝達、表彰されました。(写真左)



### ◆総務大臣表彰

二宮信三さん(日前)  
(行政相談委員)



### 宮本常一 副読本を作成

町教育委員会では、町内の小学校高学年から中学生向けに、宮本常一副読本「あくるくみる きく」を作成しました。ふるさとを知るとともに宮本先生の調査方法を学習に役立てようと、町内の小中学校教諭らの編集委員会により編集されたものです。



## 広島の子どもが農漁業体験

力を合わせて地引網



魚料理に挑戦

10月20日からの2日間、広島市内の子ども達15名が周防大島にホームステイをし、農漁業体験を行いました。これは広島湾域の市町で構成するベイエリア研究協議会が、体験型修学旅行誘致事業として町とともに実験的に行ったもの。

子ども達は受け入れの7軒に分宿し、各家ごとに農作業やイワシ網漁などを体験しました。21日には逗子ヶ浜で地引網を引っ張り、地元の人に教わりながら刺身や焼魚、吸物づくりなどに挑戦しました。

## 山口県大島防災センター(仮称)を建設しています

完成予想図

県では、東南海・南海地震防災対策推進地域に指定された周防大島町の地域防災力の向上を目指すため、防災拠点施設を建設していきます。

これは、緊急災害時の安全・安心を支える災害対策活動拠点、防災文化の定着を進めるとともに、地域住民の防災力を高め、コミュニティの連携を促す防災拠点としての機能を有する施設で、「内閣府地域防災拠点施設整備モデル事業」の補助を受け整備するものです。

### ■建設場所

周防大島町大字久賀字地田

(現久賀グラウンド)

### ■事業費

約6億6千百万円

### ■工事期間

平成19年10月から平成20年7月(予定)まで

### ■規模・構造

鉄筋コンクリート造一部  
鉄骨造平屋建て  
延べ面積 13555㎡

### ■主な設備

災害時には現地対策本部として機能するホール(450㎡)のほか、エントランスホールには、地震や津波の怖さを疑似体験できるコーナーも設けます。

### ■問い合わせ

山口県総務部  
防災危機管理課

☎083(933)2367

